

■ 新庁舎の組織とフロア構成（骨子案）

（１） 基本的な考え方

現在は、既存本庁舎の狭あいにより、本庁機能の一部を西那須野庁舎などに分散せざるを得ない状況にありますが、新庁舎では、分散している機能を集約し、市民や来庁者の利便性及び事務効率の向上を図ることを目指すとともに、まちづくりの拠点として、また、市民の安心・安全を守るための防災拠点としての役割を果たすことが出来るよう、できるだけ多くの組織を配置することを検討します。

（２） 新庁舎の組織

組織については、基本計画策定時点での組織構成を基本として検討をするものとし、将来において、社会情勢の変化などに伴い部課の編成等が変わっても、柔軟な対応が可能となり、効率的な行政運営を維持することができる庁舎を目指します。

◆ 新庁舎に配置する部署（想定）

部・局等	課
企画部	企画政策課、シティプロモーション課、秘書課、市民協働推進課
総務部	総務課、放射能対策課、財政課、契約検査課、課税課、収税課
生活環境部	環境管理課、環境対策課、生活課、消費生活センター
保健福祉部	社会福祉課、高齢福祉課、国保年金課、健康増進課、市民課
子ども未来部	子育て支援課、保育課
産業観光部	農務畜産課、農林整備課、商工観光課
建設部	都市計画課、都市整備課、道路課、建築指導課
上下水道部	水道課、下水道課
教育部	教育総務課、学校教育課、生涯学習課、スポーツ振興課
議会事務局	議事課
選挙管理委員会事務局	
監査委員事務局	
固定資産評価審査委員会	
公平委員会	
農業委員会事務局	
	会計課

※水道課…業務委託部分を含む

(3) 事務室等の構成

事務室等の構成については、全ての来庁者にとって、わかりやすく見通しのよい単純明快な施設構成を目指します。

① 低階層配置部署の想定

低階層（地上1階を想定）には、市民や来庁者との接点の多い窓口業務を行う部署を集約して配置することを検討します。また、市民交流スペースを低階層に配置することも併せて検討し、用事を済ませた来庁者が多様な市民活動に興味を持ち、自然に活動に参加できるような空間構成を目指します。

② 中・高階層配置部署の想定

市民の利便性と業務の特性に配慮し、業務に関連が深い部署を1つのフロアに集約の上、隣接して設置することを検討します。また、緊急時などにおいて迅速な対応を可能とするため、市長などの特別職の諸室及び災害対策本部は、中階層に設置することを検討します。なお、中・高階層については、同一平面とし、将来における組織機構の変化や人口減少に伴うフロア利用形態の変更などにも柔軟に対応できるように検討します。

(4) 議会施設の構成

市民が、市政を身近に感じることができ開かれた議会を実現するための空間を整備し、議会の意思決定をする場としてふさわしい議場及び議会関係諸室（事務局、委員会室、会派室など）を効率的に配置することを検討します。

(5) 市民交流スペースの構成

市役所の業務時間外や休日などの利用にも柔軟に対応できるようにするため、職員が業務を行う建物と分離して配置することを検討します。併せて、市民が安心・安全に利用できるよう、充実したセキュリティ体制の整備についても検討します。

(6) 全体のイメージ

